

当 初 予 算

若狭町 平成31年度

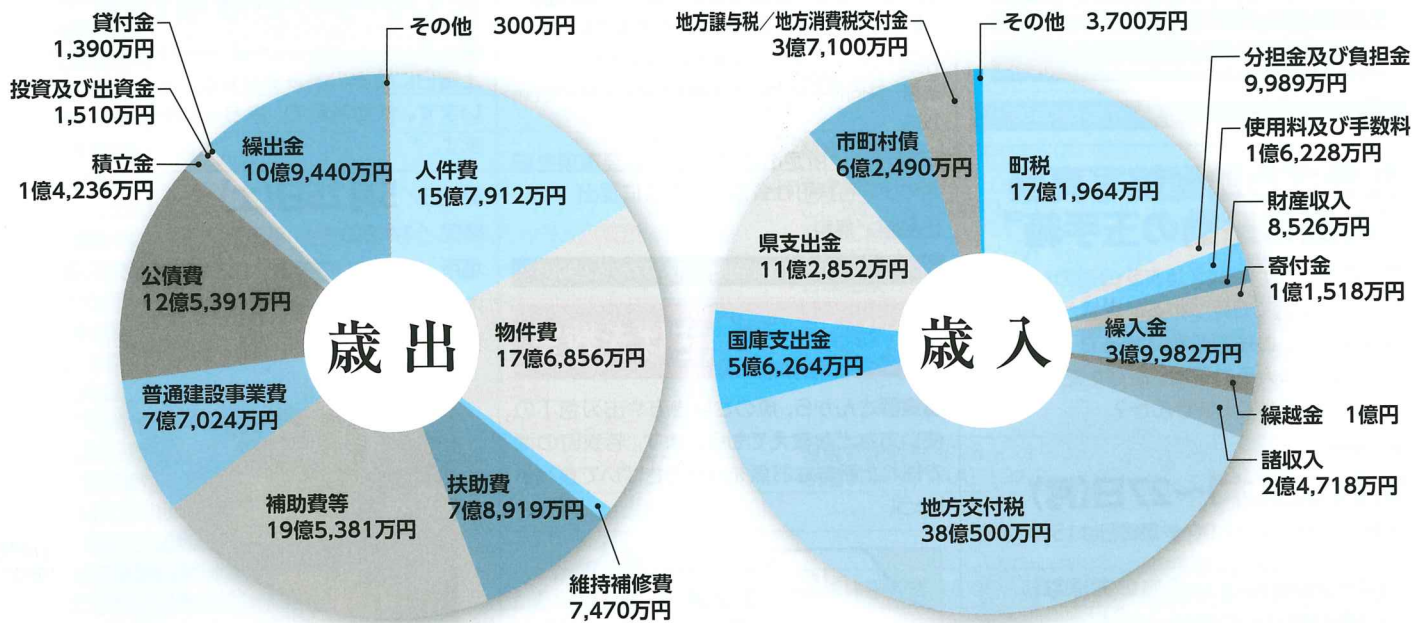
平成31年度の当初予算が決まりました。
一般会計は94億5,834万円で、前年度に比べ3.12%の減額となっています。
また、特別会計は52億7,858万円、企業会計は9億7,620万円を計上しています。

一般会計 94億5,834万円

【数値について】

※広報では、万円単位で表示している関係上、端数が一致しない場合があります。

■性質別内訳



財政用語解説! 歳出項目の性質別内訳について

人件費

職員給与や議員・非常勤報酬などの経費



物件費

賃金、旅費、需用費、委託料、備品購入費などの消費的性質をもつ経費

維持補修費

道路や公共施設などの維持補修のための経費



扶助費

社会保障制度の一環として、児童・高齢者・障害者・生活困窮者などに対する支援に要する経費

補助費

町から一部事務組合や各種団体等に対して交付するもので、負担金、補助金、交付金などの経費

普通建設事業費

道路、学校などの公共施設の建設や、用地取得等に要する経費

公債費

町の借金である地方債の元金と利子を支払う経費

積立金

財政運営を計画的にするための基金の積立に要する経費

貸付金

福祉増進や地域振興のためのお金の貸付を行うための経費

投資および出資金

企業会計、公社などへの出資金の経費



繰出金

一般会計から特別会計、企業会計の間で、相互に支出する経費

歳出

全体として減額となっていますが、企業誘致促進事業の年度計画の減により商工費が54.2%の減額、また、上中中学校改修工事の完了により、教育費が25.8%の減額となっています。一方、音声告知放送システム更新事業等により、総務費は17.3%の増額となっています。

歳入

町税収入は減少傾向が続いています。土地売却収入の見込みにより財産収入が62.5%の増額、また、消費税増税に伴う地方消費税交付金が3.6%の増額となっているものの、地方交付税の段階的縮減により1.9%の減、ゴルフ場利用税交付金や自動車取得税交付金の減額見込みにより、全体的に減額となっています。

総論

町税などの自主財源に乏しく、歳入の多くを地方交付税や国県支出金に依存しています。行財政改革プランを確実に実行しながら、歳入に見合った歳出を念頭に、持続可能な健全で安心できる財政運営を目指します。

行政分野別内訳

分 野	予 算 額	伸び率
議 会 費	8,864万円	△1.1%
総 務 費	15億3,988万円	17.3%
民 生 費	22億8,966万円	△0.9%
衛 生 費	10億8,318万円	2.8%
労 働 費	2,243万円	0.0%
農林水産業費	10億7,451万円	△13.3%
商 工 費	1億8,958万円	△54.2%
土 木 費	7億4,457万円	15.3%
消 防 費	4億2,558万円	3.0%
教 育 費	7億4,335万円	△25.8%
公 債 費	12億5,391万円	△0.1%
予 備 費	300万円	0.0%

ことばの説明

特別会計

国民健康保険事業や下水道事業のように、保険料や使用料などの収入で運営していく事業について、その事業にかかるお金の流れをわかりやすくするために設ける、一般会計とは別の会計のことです。

特別会計 52億7,858万円

分 野	予 算 額	伸び率
国民健康保険特別会計	18億2,440万円	0.2%
後期高齢者医療特別会計	1億9,063万円	2.4%
直営診療所特別会計	9,429万円	3.3%
介護保険特別会計	19億2,085万円	△0.5%
簡易水道事業特別会計	1億5,919万円	9.4%
農業者労働災害共済事業特別会計	164万円	0.4%
農業集落排水処理事業特別会計	4億1,407万円	0.0%
漁業集落排水処理事業特別会計	3,828万円	△41.8%
公共下水道事業特別会計	5億4,617万円	4.9%
町営住宅等特別会計	3,374万円	△0.2%
土地開発事業特別会計	5,527万円	△15.0%

企業会計 9億7,620万円

分 野	予 算 額	伸び率
水道事業会計	3億4,667万円	△30.2%
工業用水道事業会計	6,293万円	△5.7%
上中診療所事業会計	5億6,659万円	△28.8%

ご紹介! 平成31年度の主な事業

音声告知放送システム更新事業

141,516千円

三方地域の音声告知放送システムの更新および三方・上中地域の屋外拡声機器の更新を実施します。

空き家対策事業

3,391千円

空き家等対策計画に基づき、空き家の適正管理と流通促進、さらには空き家活用支援により、定住人口の増加を図ります。

河内川ダム周辺整備事業

5,500千円

河内川ダム周辺の整備を行うことにより、ダム周辺の利活用、熊川地域の活性化、町の広域景観形成事業等の推進を図ります。

熊川宿活性化事業

5,989千円

西の玄関口となる熊川宿の活性化を図ることを目的に、地元団体による活性化事業への補助を行います。

わがまち健康プロジェクト事業

2,396千円

町の健康課題である高血圧予防に重点を置き、減塩や運動を推進し、地域全体での健康づくり活動に取り組みます。

給食センター費

118,238千円

全校給食センター化に向けた準備工事等を実施します。